

聖霊降臨後第20主日特祷（特定25）

全能の神よ、御子イエス・キリストは、「最も小さな者の一人にしたのは、すなわち、私にしたのである」と教えられました。すべての人のしもべとなり、私たちのために命を捨て、死なれた御子のように、私たちにも隣り人のしもべとなる心をお与えください。主は父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられます。 **アーメン**

旧約聖書 シラ書(集会の書) 35章12-17節

35:12 いただいた賜物に応じて、いと高き方に献げ、手にしたものに応じて、惜しみなく献げよ。13 主は報いてくださる方なので、お前に七倍の報いを与えてくださる。

35:14 主に賄賂を贈ろうとするな。受け取ってはいただけないからだ。15 不正ないけにえを頼みとするな。主は裁く方であり、えこひいきはなさらないからだ。16 主は貧しい人に対してえこひいきはされないが、虐げられている者の願いを聞き入れてくださる。17 主はみなしごの訴えを無視されず、胸の内を打ち明けるやもめを無視されない。

詩 編 第84編1-7節

- 1 万軍の主よ || あなたの住まいはなんと慕わしいことでしょう
- 2 私の魂は主の庭に思い焦がれ、絶え入りそうです || 生ける神に向かって、身も心も喜び歌います
- 3 あなたの祭壇の傍らに小鳥さえも住みかを見つけ、つばめも巣をかけて、雛を育てています || 万軍の主、わが王、わが神よ
- 4 幸いな者、あなたの家に住む人は || 彼らは絶えずあなたを賛美します
- 5 幸いな者、あなたを力とし || 心の中に大路を敷く人は
- 6 嘆きの谷を通る者たちはそこを泉に変えます || 秋の雨がそこをまた祝福で覆います
- 7 彼らは力から力へと進み || シオンで神にまみえるのです

使徒書 テモテへの手紙二 4章6-8, 16-18節

4:6 私自身は、すでにいけにえとして献げられており、世を去るべき時が来ています。7 私は、闘いを立派に闘い抜き、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。8 今や、義の冠が私を待っているばかりです。かの日には、正しい審判者である主が、それを私に授けてくださるでしょう。私だけでなく、主が現れるのを心から待ち望むすべての人に授けてくださるでしょう。

16 私の最初の弁明の際には、誰も助けてくれず、皆私を見捨てました。どうか、そのことで彼らが責められることがありませんように。17 しかし、主はそばにいて、私を強

めてくださいました。それは、私を通して福音があまねく宣べ伝えられ、すべての民族がそれを聞くようになるためです。そして、私は獅子の口から助け出されました。18 主は私を、あらゆる悪い行いから助け出し、天の御国へと救い入れてくださるでしょう。栄光が主に世々限りなくありますように、アーメン。

福音書 ルカによる福音書 18章9－14節

18:9 自分は正しい人間だとうぬぼれて、他人を見下している人々に対しても、イエスは次のたとえを話された。10 「二人の人が祈るために神殿に上った。一人はファリサイ派の人で、もう一人は徴税人だった。11 ファリサイ派の人は立って、心の中でこのように祈った。『神様、私はほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦淫する者でなく、また、この徴税人のような者でないことを感謝します。12 私は週に二度断食し、全収入の十分の一を献げています。』13 ところが、徴税人は遠くに立って、目を天に上げようともせず、胸を打ちながら言った。『神様、罪人の私を憐れんでください。』14 言うておくが、義とされて家に帰ったのは、この人であって、あのファリサイ派の人ではない。誰でも、高ぶる者は低くされ、へりくだる者は高められる。」